

令和8年度 事業計画

我が国では少子高齢化が一段と進み、地域社会における高齢者の役割はますます重要性を増しています。健康寿命の延伸により、働く意欲と能力を持つ高齢者は増加している一方で、地域コミュニティの縮小や労働力人口の減少など、社会構造の変化は大きな課題となっています。

こうした環境の中で、シルバー人材センターには、地域の担い手として高齢者の活躍を支え、地域の活力を維持・向上させる役割が強く求められています。本年度は、これらの社会的課題に的確に対応するため、「会員拡大」と「仕事の拡大」を重点目標として取り組みを進めてまいります。会員の高齢化が進む中で、安定した事業運営を維持するためには、新たな会員の確保が不可欠です。地域への広報活動の強化、入会説明会の充実、行政や地域団体との連携による情報発信など、多様なアプローチにより入会促進を図ります。

また、会員の皆様が安心して活躍できる就業機会を確保するため、従来の業務に加え、地域ニーズの変化に対応した新たな仕事の開拓にも力を入れます。高齢者の特性を生かした軽作業や生活支援サービス、デジタル化に伴う簡易作業など、地域の課題解決につながる分野への取り組みを進めるとともに、企業・行政との連携を強化し、継続的な仕事の確保を目指します。

さらに、会員の高齢化に伴う安全就業の確保は、今後のセンター運営における最重要課題の一つです。安全講習の充実、現場でのリスク管理の徹底、健康状態に応じた就業調整など、事故防止に向けた取り組みを一層強化するとともに、地域に根ざしたセンターとしての使命を再確認し、会員の皆様が「生きがい」「健康」「社会参加」を実感できる組織づくりを進めるため、役職員一同、誠心誠意取り組んでまいります。

会員拡大へ向けて・・・・・・・・目標会員数 265名

地域の高齢化が進む中で、シルバー人材センターが安定的に事業を継続し、地域の担い手としての役割を果たしていくためには、新たな会員の確保と組織基盤の強化がこれまで以上に重要となっています。働く意欲と能力を持つ高齢者は多く存在する一方で、センターの活動を十分に知らない方も少なくありません。

本年度は、こうした状況を踏まえ、「会員拡大に力を入れていく1年」と位置づけ、入会を希望する方が参加しやすい環境づくりを進めるとともに、会員の皆様が安心して活躍できる体制整備にも取り組みます。

これらの取り組みを通じて、より多くの高齢者が社会参加の機会を得られるよう努め、地域の活力向上に寄与してまいります。